

DIM2000

個人情報管理ソフトウェア

操作説明書【携帯電話接続編】

最初に本書をお読みください
本書をお読みになったあとは大切に保管してください

はじめに

このたびは、DIM2000 をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

本製品は、ビジネスにプライベートに多忙な毎日のスケジュールや、取引先や友人の膨大な住所や電話番号などの情報を効率よく管理するためのソフトウェアです。

本書では、DIM2000 の携帯電話接続機能について説明しております。

Copyright © 1996-2002 Niigata Canotec Co.,Inc.

■おことわりとご注意

- ・ 本ソフトウェアおよび本書の内容の一部、または全部を無断で複製することは、法律により禁止されています。
- ・ 本製品の全てまたは一部を、第三者に譲渡、貸与および再使用許諾することはできません。
- ・ 本製品の仕様は、将来予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- ・ 内容については万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤りおよび記載もれ等お気づきの点がありましたら、新潟キヤノテック株式会社までご連絡ください。
- ・ 本ソフトウェアを正規の使いかた以外の方法で使用したり、改変等を行った場合は、その動作について、新潟キヤノテック株式会社は一切責任を負いません。
- ・ お客様固有と思われる障害につきましては、弊社のサポート範囲外となります。
- ・ 本ソフトウェアは、個人として使用するほかは、著作権法上、新潟キヤノテック株式会社に無断で使用することはできません。
- ・ 本製品のご使用に関して、直接または間接に生じる一切の損害（通常損害、特別損害およびその他一切の損害）について、新潟キヤノテック株式会社は責任を負いません。ご了承ください。
- ・ 本書中の画面のイラストについて実際の画面と異なる場合があります。ご了承ください。

■商標について

- ・ MS、Microsoft、Windows、WindowsNT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Windows の正式名称は、Microsoft Windows operating system です。
- ・ その他、記載の製品名、サービス名などは、一般に各社の登録商標または商標です。



本書について

システムについて

本書ではMicrosoft Windows98 でご使用になる場合の操作を中心に説明しています。たとえば、アプリケーションの起動やコントロールパネルの設定については、Microsoft Windows98の操作で説明していますので、ご了承ください。

表記について

本書は、以下の表記にしたがっています。

表 記	説 明
パソコン	パーソナル・コンピュータの略です。
シャープ製、リュウド製	シャープ株式会社またはリュウド株式会社より発売されている製品を示しています。
アクティブな機能	スケジュールやTo-Do、住所録など、現在選択されている機能を示します。
[ファイル] メニュー	メニューを示しています。
[ファイル] - [開く] コマンド	コマンドを示しています。コマンドが属しているメニュー名称とコマンド名称をそれぞれ角かっこ ([]) で囲み、ハイフン (-) でつないでいます。
[編集] サブコマンド	サブコマンドを示しています。
[スケジュール登録] ダイアログ	ダイアログを示しています。
[スケジュール] プロパティ	ダイアログの中のプロパティを示しています。
[Shift] キー、[Tab] キー	キーボード上のキーを示しています。
方向キー	キーボード上の [↓] キー、[↑] キー、[←] キー、[→] キーの総称です。
1. 2. 3.	操作の手順を説明しています。
注意!!	操作上、とくに注意していただきたいことについて説明しています。
 MEMO	操作の参考になることについて説明しています。
	参照していただきたいページを示しています。

目次

はじめに	2
本書について	3

携帯電話とデータをやり取りする 5

携帯電話と通信するための環境	6
シリアル番号購入のご案内	7
携帯電話接続でできること	8
携帯電話接続画面	9
携帯電話とパソコンを接続する	11
携帯電話の機種情報を設定する	12
携帯電話接続ファイルの操作	16
携帯電話接続画面を閉じる	17
携帯電話からデータを受信する	18
携帯電話へデータを送信する	20
携帯電話接続画面のデータの編集	22

携帯電話とデータをやり取りする

DIM2000 では、携帯電話の電話帳データの送受信やデータの編集などを行うことができます。

携帯電話と通信するための環境

携帯電話と通信するためには以下の環境が必要です。

□ DIM2000基本機能

携帯電話接続機能は、DIM2000 STANDARD が動作している環境でご利用になれます。DIM2000 STANDARDと携帯電話接続機能をインストールしてご利用ください。インストールについては、操作説明書【インストール編】をご覧ください。

□ 動作確認済みの機種

動作確認済みの機種については、弊社ホームページをご覧ください。

<http://www.niigata-canotec.co.jp/>

□ 接続ケーブル

別売の「DIM2000用 携帯電話接続ケーブル」（以下、専用ケーブルといいます）

シリアル番号購入のご案内

本製品は体験版です。インストール後30日間ご使用になれます。それ以降ご使用になる場合は、弊社ホームページよりシリアル番号をご購入ください。

本製品は体験版です。インストール後30日間ご使用になれます。それ以降ご使用になる場合は、弊社ホームページよりDIM2000 STANDARDと携帯電話接続機能のシリアル番号をご購入ください。ご購入になったシリアル番号を本製品へ登録することにより、体験版が解除され30日以降もご使用になれます。シリアル番号の登録がございませんと、30日以降ご使用になれません。

ユーザーサポートについて

お問い合わせに対する回答などのサポートは、シリアル番号をご購入いただいたお客様を対象に行っております。シリアル番号のご購入後のお問い合わせについては、操作説明書【インストール編】巻末の「お問い合わせについて」をご覧ください。シリアル番号を購入されていないお客様のサポート等はいたしかねますので、ご了承ください。

シリアル番号のご購入について

本製品のシリアル番号は、弊社ホームページでご購入になれます。ご購入については、弊社ホームページをご覧ください。

<http://www.niigata-canotec.co.jp/>

シリアル番号の登録について

シリアル番号をご購入後は、携帯電話接続機能実行時またはDIM2000の[バージョン情報]ダイアログでシリアル番号を登録してください。体験版が解除されます。

- ・ 携帯電話接続機能実行時の登録
試用期間のメッセージで[はい] ボタンをクリックして、シリアル番号を登録してください。
- ・ DIM2000の[バージョン情報]ダイアログでの登録
DIM2000の[バージョン情報]ダイアログの[登録情報] ボタンをクリックして、シリアル番号を登録してください。


携帯電話接続でできること

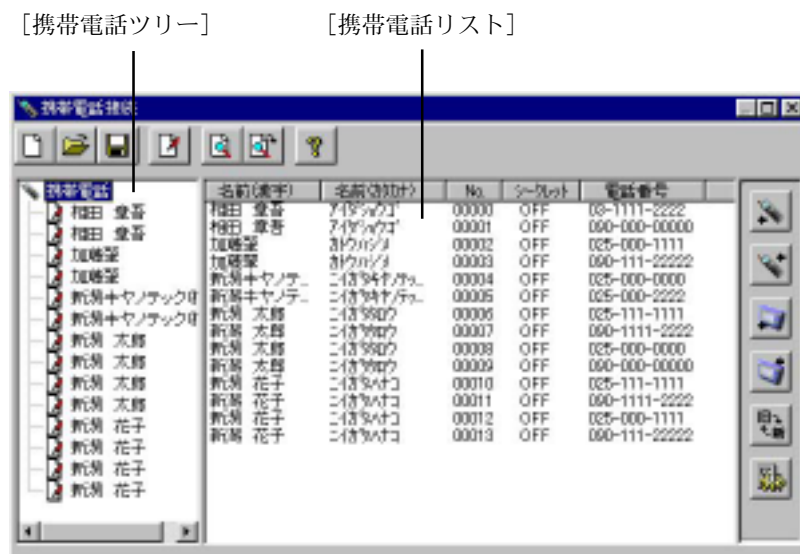
携帯電話のメモリダイアルのデータを受信し、DIM2000の住所録データへ変換したり、住所録データを携帯電話へ送信したりできます。

- ・ 携帯電話のメモリダイアルからデータを受信し、DIM2000の住所録に登録することができます。
- ・ 携帯電話のメモ帳リダイアルから受信したデータをファイルに保存しておき、バックアップとして使用できます。
- ・ DIM2000の住所録の電話番号を携帯電話のメモリダイアルに送信することができます。
- ・ 携帯電話へ送受信する電話番号データは、自由に追加、修正、削除が行えます。
- ・ 電話番号データのメモリー番号は任意の並び順で0番からの振り直しができます。
- ・ 携帯電話へ送受信する電話番号データより、指定した文字列を含むデータを検索できます。
- ・ 1999年1月1日より施行された電話番号体系に合わせた電話番号変換（10桁／11桁変換）が行えます。

携帯電話接続画面

DIM2000と携帯電話とのデータのやり取りは、携帯電話接続画面で行います。

DIM2000の  をクリックするか、または [ツール] - [携帯電話接続] コマンドを選択すると携帯電話接続画面が開きます。



[携帯電話ツリー] 携帯電話より受信したデータ、またはDIM2000ツリーのコピーデータの一覧を表示します。

[携帯電話リスト] 携帯電話ツリーのデータの内容をリスト表示します。



[携帯電話ツリー初期化] ボタンです。表示中の携帯電話ツリーを初期化し、新たに携帯電話ツリーを作成できる状態にします。












[携帯電話ファイルを開く] ボタンです。[ファイルを開く] ダイアログが表示され、携帯電話接続ファイル (*.DKC) の保存により保存されたファイルを読み込むことができます。



[携帯電話ファイルの保存] ボタンです。[ファイル名を付けて保存] ダイアログが表示され、携帯電話ツリー上のデータを携帯電話接続ファイル (*.DKC) へ書き出すことができます。



[レコード新規作成] ボタンです。[レコードの新規作成] ダイアログが表示され、新しく電話番号データを作成することができます。

	[レコード検索] ボタンです。[レコードの検索] ダイアログが表示され、データを検索することができます。
	[レコード次検索] ボタンです。[レコードの検索] ダイアログで設定した検索条件と一致する次データを検索することができます。
	[ヘルプ表示] ボタンです。[携帯電話接続] のヘルプが表示されます。
	[携帯電話より受信] ボタンです。[携帯電話より受信] ダイアログが表示され、携帯電話より携帯電話ツリーへデータを受信することができます。
	[携帯電話へ送信] ボタンです。[携帯電話へ送信] ダイアログが表示され、携帯電話ツリー上のデータを携帯電話へ送信することができます。
	[DIMレコードを携帯電話へコピー] ボタンです。[電話番号の選択] ダイアログが表示され、住所録のデータを携帯電話ツリー上へを読み込むことができます。
	[携帯電話レコードをDIMへコピー] ボタンです。[DIMへの電話番号コピー] ダイアログが表示され、携帯電話ツリー上のデータを住所録へ書き出すことができます。
	[電話番号の変換] ボタンです。[電話番号の変換] ダイアログが表示され、DIM2000 ツリー上と携帯電話ツリー上の電話番号を10桁から11桁へ、または11桁から10桁へ変換することができます。
	[携帯電話機種情報設定] ボタンです。[携帯電話機種情報設定] ダイアログが表示され、コピー時の動作設定や携帯電話の機種、最大登録件数などの値を設定することができます。

携帯電話とパソコンを接続する

携帯電話とパソコンの接続は、別売の専用ケーブルを使用します。

1. パソコンへ接続します。

別売の専用ケーブルをパソコンのシリアルコネクタ（COMポート）にしっかり接続します。

2. 携帯電話へ接続します。

(1) 電源を切った状態で、専用ケーブルを携帯電話の外部接続端子にカチッと音がするまでしっかり差し込みます。

(2) 専用ケーブル接続後に携帯電話の電源をONにします

※ 外した携帯電話のふたは、きちんと保管しておいてください。

※ 専用ケーブルを携帯電話から抜くときには、コネクタの両側にあるボタンを押しながら引き抜いてください。無理に外そうとすると故障の原因になります。

注意!!

- 通信を行う際、以下の点にご注意ください。
 - ・ 携帯電話とパソコンが正しく接続されているか確認してください。
 - ・ 携帯電話の電源が入っていることを確認してください。
 - ・ 携帯電話のバッテリーが十分残っていることを確認してください。
 - ・ 携帯電話が待ち受け状態であることを確認してください。

携帯電話の機種情報を設定する

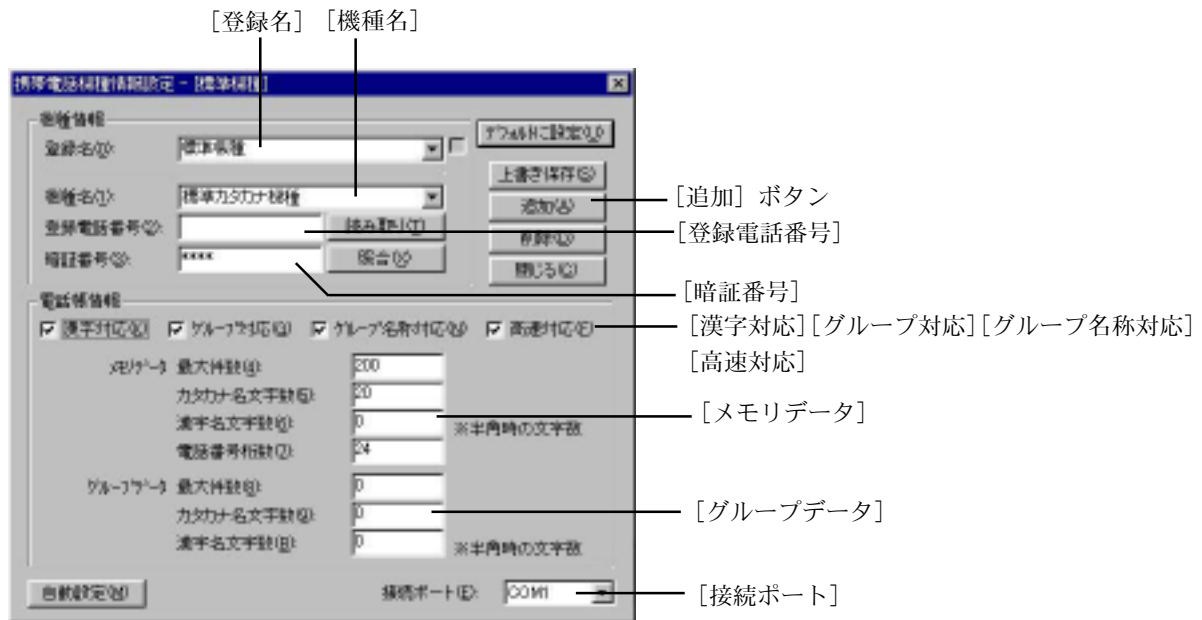
携帯電話と通信を行うまえに、通信相手の携帯電話の機種情報を設定しておきます。

携帯電話の機種情報を設定する

■携帯電話の機種情報を追加する

接続する携帯電話の機種情報を登録しておきます。

1. 携帯電話接続画面の  をクリックします。
[携帯電話機種情報設定] ダイアログが表示されます。



2. 各項目を設定します。

[登録名] [携帯電話機種情報設定]ダイアログの設定した機種情報がここで入力した名前で登録されます。

[機種名] ご使用の携帯電話の機種を選択します。

[登録電話番号] 接続する携帯電話の電話番号を入力します。[読み取り]ボタンをクリックすると、現在接続している携帯電話から電話番号を読み取ることができます。

[暗証番号] 携帯電話に登録されている暗証番号を入力します。「照合」ボタンをクリックすると、携帯電話に登録されている暗証番号と、入力した暗証番号との照合を行います。

[漢字対応] 接続する携帯電話が漢字対応機種の場合に をつけます。

[グループ対応] 接続する携帯電話がグループ対応機種の場合に をつけます。


[グループ名称対応]	接続する携帯電話がグループに対して名称を設定できる場合に✓をつけます。
[高速対応]	接続する携帯電話が高速一括モードに対応している場合に✓をつけます。
[メモリデータ]	[最大件数] ----- 携帯電話に登録できる最大件数を入力します。 [カタカナ名文字数] -- カタカナの入力最大可能文字数を指定します。 [漢字名文字数] ----- 漢字の入力可能最大文字数を半角時の文字数で指定します。 [電話番号桁数] ----- 電話番号の入力可能最大桁数を指定します。
[グループデータ]	[最大件数] ----- 携帯電話に登録できるグループの最大件数を入力します。 [カタカナ名文字数] -- カタカナの入力最大可能文字数を指定します。 [漢字名文字数] ----- 漢字の入力可能最大文字数を半角時の文字数で指定します。
[接続ポート]	通信を行うポートを選択します。

3. [追加] ボタンをクリックします。

■機種情報を接続している携帯電話から取得する

接続している携帯電話から機種情報を取得することができます。この方法で設定すると、[携帯電話機種情報設定] ダイアログの各項目を設定する手間が省けます。

あらかじめ携帯電話とパソコンを専用ケーブルで接続しておいてください。


1. 携帯電話接続画面の  をクリックします。
[携帯電話機種情報設定] ダイアログが表示されます。
2. [登録名] に、機種情報を登録しておく登録名を入力します。
3. [自動設定] ボタンをクリックします。

\\MEMO


- [自動設定] ボタンで、携帯電話から機種情報を取得できる機種は漢字に対応している機種です。

■携帯電話の機種情報を選択する


接続する携帯電話の機種情報を選択します。

1. 携帯電話接続画面の  をクリックします。
[携帯電話機種情報設定] ダイアログが表示されます。
2. [登録名] から設定した接続する携帯電話の機種情報を選択します。

■携帯電話の機種情報を削除する


1. 携帯電話接続画面の  をクリックします。
[携帯電話機種情報設定] ダイアログが表示されます。
2. [登録名] から削除する機種情報を選択します。
3. [削除] ボタンをクリックします。

■携帯電話の機種情報の設定内容を変更する


1. 携帯電話接続画面の  をクリックします。
[携帯電話機種情報設定] ダイアログが表示されます。
2. [登録名] から設定を変更する機種情報を選択します。
3. 目的の項目を変更します。
4. [上書き保存] ボタンをクリックします。

■携帯電話の機種情報をデフォルトに設定する


複数の機種携帯電話の機種情報を登録している場合、主に使用する携帯電話の機種情報をデフォルトに設定しておきます。

1. 携帯電話接続画面の  をクリックします。
[携帯電話機種情報設定] ダイアログが表示されます。
2. デフォルトに設定したい項目を設定します。
3. [デフォルトに設定] ボタンをクリックします。

■デフォルトの設定を他の機種情報に変更する

1. 携帯電話接続画面の  をクリックします。
[携帯電話機種情報設定] ダイアログが表示されます。
2. [登録名] からデフォルトに設定されている以外の登録名を選択します。
デフォルトに設定されている機種情報は、[デフォルトに設定] ボタンがグレー表示となります。
3. [デフォルトに設定] ボタンをクリックします。


通信ポートを設定する

1. 携帯電話接続画面の  をクリックします。
[携帯電話機種情報設定] ダイアログが表示されます。
2. [接続ポート] から目的のポートを選択します。
3. [接続ポート] を変更すると、[接続ポート保存] ボタンが表示されますので、そのボタンをクリックします。
4. [OK] ボタンをクリックします。


携帯電話接続ファイルの操作

携帯接続画面のデータをファイルに保存しておくことができます。

携帯電話接続ファイルを保存する

1. 携帯電話接続画面の  をクリックします。
2. [ファイル名を付けて保存] ダイアログが表示されますので、携帯電話接続ファイル (*.DKC) を保存する場所とファイル名を設定します。
3. [保存] ボタンをクリックします。

携帯電話接続ファイルを開く

1. 携帯電話接続画面の  をクリックします。
2. [ファイルを開く] ダイアログが表示されますので、目的の携帯電話接続ファイル (*.DKC) を選択します。
3. [開く] ボタンをクリックします。
携帯電話画面に読み込んだファイルが表示されます。

携帯電話接続画面を閉じる

携帯接続画面を閉じるとき、携帯電話接続画面上のデータを変更した場合やDIM2000の住所録へデータをコピーした場合には、確認メッセージが表示されます。

携帯電話接続画面を閉じる場合は、右上の [×] をクリックします。

- ・ 携帯接続画面上のデータが変更されている場合は、「携帯電話レコードが変更されています。保存しますか。」のメッセージが表示されます。データの変更を保存する場合は、[はい] ボタンをクリックします。変更内容を破棄する場合は [いいえ] ボタンをクリックします。
- ・ DIM2000 の住所録へデータをコピーした場合は、「DataImpressionレコードが変更されています。保存しますか。」のメッセージが表示されます。データの変更を保存する場合は、[はい] ボタンをクリックします。変更内容を破棄する場合は [いいえ] ボタンをクリックします。

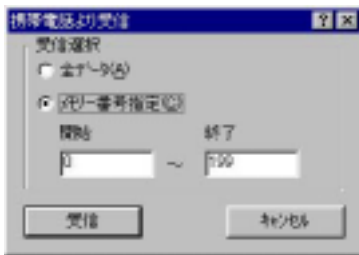
携帯電話からデータを受信する

携帯電話のデータをDIM2000に取り込むには、まず携帯電話からデータを受信し、携帯電話接続画面に取り込みます。

携帯電話からデータを受信する

受信の前に、携帯電話とパソコンを接続し、通信環境を設定しておきます。


1. 携帯電話接続画面の  をクリックします。
[携帯電話より受信] ダイアログが表示されます。




2. 受信対象のデータの範囲選択します。
[全データ] 携帯電話に登録されているメモリーデータを一括受信します。
[メモリー番号指定] 受信対象のデータをメモリー番号で指定する場合に選択します。「開始」と「終了」に受信範囲のメモリー番号を指定します。
3. [受信] ボタンをクリックします。

受信が始まり、携帯電話から受信されたデータが携帯電話接続画面に表示されます。


受信時に携帯接続画面の[携帯電話ツリー]上に同じメモリー番号のデータが存在した場合は置換されます。

ここで受信したデータをDIM2000へコピーするには、携帯電話接続画面の  を使用します。次の「DIM2000へ電話番号をコピーする」をご覧ください。

MEMO

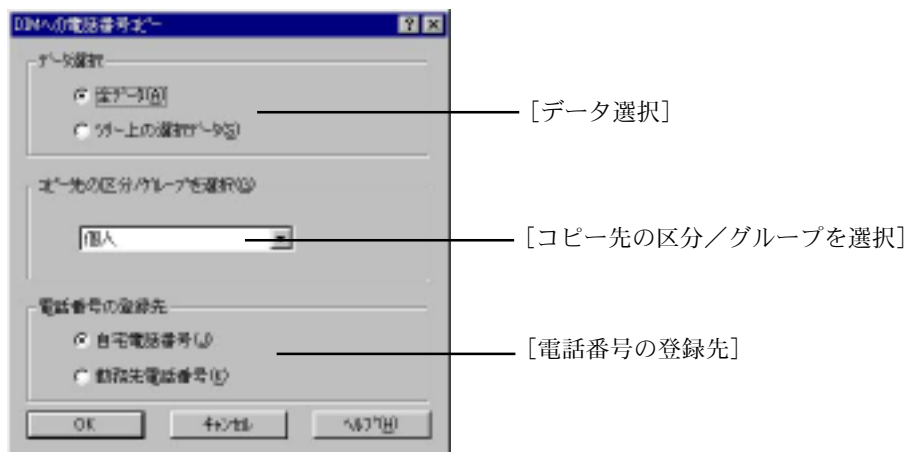
- [携帯電話機種情報設定] ダイアログで [高速対応] に  をつけている場合、[全データ] での受信時、高速モードで受信されます。
- データの受信開始後、受信中のダイアログで [中断] ボタンをクリックすると、ボタンをクリックするまでのデータが受信されます。

DIM2000へ電話番号をコピーする

携帯接続画面のデータをDIM2000の住所録へコピーするには、携帯電話接続画面の  を使用します。

1. 特定のデータを DIM2000 へコピーしたい場合は、[携帯電話ツリー] 上で DIM2000 へコピーしたいデータを選択します。全データをコピーする場合は、次の手順へ進んでください。
複数のデータをコピーしたい場合は、[Shift] キーや [Ctrl] キーを押しながらデータを選択します。

2. 携帯電話接続画面の  をクリックします。
[DIM への電話番号コピー] ダイアログが表示されます。



3. 各項目を設定します。

[データ選択]	DIM2000 へ取り込むデータ範囲を選択します。 [全データ] 携帯接続画面に表示されている全データを DIM2000 へコピーする場合に選択します。 [ツリー上の選択データ] 携帯電話接続ツリーで選択したデータを DIM2000 へコピーする場合に選択します。
[コピー先の区分/グループを選択]	住所録へ登録する際の区分を選択します。
[電話番号の登録先]	住所録の自宅電話番号へ登録する場合に [自宅電話番号] を選択し、勤務先電話番号へ登録する場合に [勤務先電話番号] を選択します。

4. [OK] ボタンをクリックします。

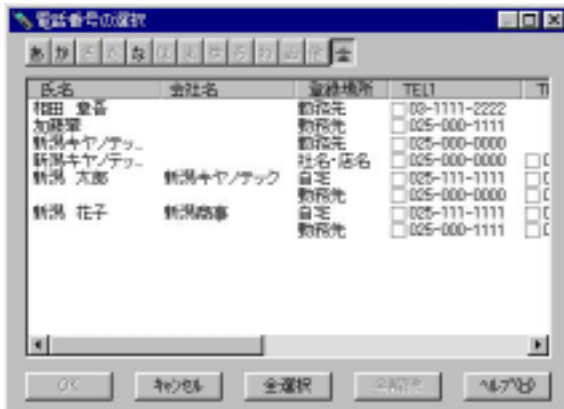
携帯電話へデータを送信する

DIM2000 のデータを携帯電話へ送信するには、まず DIM2000 から携帯電話接続画面にデータを取り込み、携帯電話接続画面から携帯電話へデータを送信します。

DIM2000から携帯電話接続画面へデータをコピーする

1. 携帯電話接続画面の  をクリックします。

[電話番号の選択] ダイアログが表示されます。



2. 住所録から携帯電話画面へコピーする電話番号に をつけます。

全てのデータをコピーする場合は、[全選択] ボタンをクリックします。



3. [OK] ボタンをクリックします。

コピーしたデータが携帯電話ツリー上に表示されます。

MEMO

- [携帯電話機種情報設定] ダイアログで [グループ対応] に をつけている場合は、[電話番号の選択] ダイアログの [OK] ボタンをクリック後、[区分/グループの選択] ダイアログが表示されますので、コピー先の携帯電話ツリーのグループを選択します。

携帯電話へデータを送信する

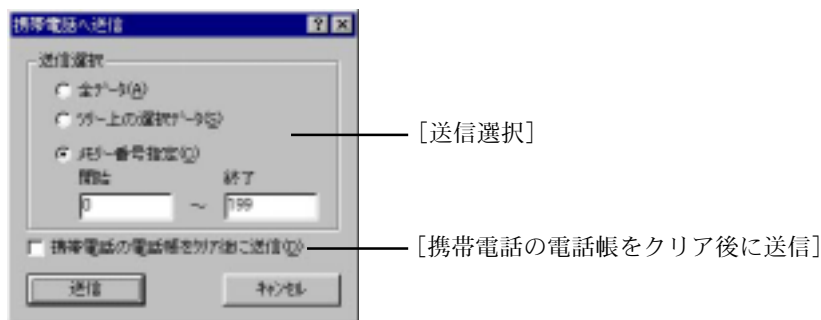
送信の前に、携帯電話とパソコンを接続し、通信環境を設定しておきます。

1. 特定のデータを携帯電話へ送信したい場合は、携帯電話接続画面で、送信したいデータを [携帯電話ツリー] から選択します。

複数のデータを送信する場合は、[Shift] キーや [Ctrl] キーを押しながらデータを選択します。

2. 携帯電話接続画面の  をクリックします。

[携帯電話へ送信] ダイアログが表示されます。



3. 各項目を設定します。

[送信選択]

データを送信する範囲を選択します。

[全データ] ----- 携帯電話接続画面の全データを送信する場合に選択します。

「ツリー上の選択データ」 -- [携帯電話ツリー] で選択したデータを送信する場合に選択します。

[メモリー番号指定] ----- 特定のメモリー番号のデータを携帯電話へ送信する場合に選択し、「開始」と「終了」にメモリー番号を入力します。

[携帯電話の電話帳をクリア後に送信]

携帯電話の電話帳を送信するデータで置き換える場合に をつけます。データを追加する場合は、 をはずします。

4. [送信] ボタンをクリックします。


MEMO

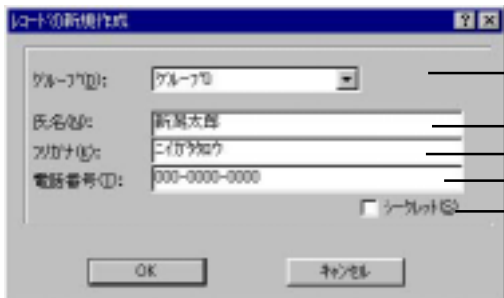
- DIM2000の住所録データを携帯電話へ送信する場合は、あらかじめ携帯電話接続画面へデータをコピーしておきます。
- データの送信開始後、送信中のダイアログで [中断] ボタンをクリックすると、ボタンをクリックするまでのデータが送信されます。

携帯電話接続画面のデータの編集

携帯電話接続画面上で、データの作成および変更、削除、並び替えができます。

新規データを作成する

1. 携帯電話接続画面の  をクリックします。
[レコードの新規作成] ダイアログが表示されます。



[グループ]

[氏名]

[フリガナ]

[電話番号]

[シークレット]

2. 各項目を設定します。

[グループ]	[携帯電話機種情報設定] ダイアログで [グループ対応] に <input checked="" type="checkbox"/> をつけている場合にグループを選択します。
[氏名]	名前を入力します。
[フリガナ]	名前を入力すると、自動入力されます。
[電話番号]	電話番号を入力します。
[シークレット]	シークレット設定にする場合に、 <input checked="" type="checkbox"/> をつけます。

3. [OK] ボタンをクリックします。

作成した新規データが携帯電話ツリー上に表示されます。

データを修正する

1. 修正したいデータを [携帯電話ツリー] から選択し、[携帯電話リスト] に表示させます。
2. 修正したい項目をダブルクリックして修正します。[Enter] キーを押します。



3. 修正が終わったら、[Enter] キーを押します。

MEMO

- データの修正は、[携帯電話リスト] 上でしか行えません。

データを削除する

1. [携帯電話ツリー] または [携帯電話リスト] から削除したいデータを選択します。
複数のデータを削除したい場合は、[Shift] キーや [Ctrl] キーを押しながらデータを選択します。全てのデータを削除したい場合は、携帯電話ツリー上またはリスト上で右マウスボタンをクリックし、「全て選択」コマンドを選択します。
2. [携帯電話ツリー] または [携帯電話リスト] 上で右マウスボタンをクリックし、メニューから「削除」コマンドを選択します。



3. 確認のダイアログが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。

携帯電話接続画面を初期化する

携帯接続画面のデータを初期化することができます。

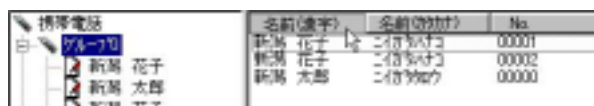
1. 携帯電話接続画面の  をクリックします。

携帯接続画面上のデータがクリアされます。

データを並び替える

■ [携帯電話リスト] 上のデータを項目毎に並び替える

1. 並び替えたいデータを [携帯電話ツリー] から選択し、[携帯電話リスト] に表示させます。
2. リストの項目 (「名前 (漢字)」「名前 (カタカナ)」) をクリックします。



項目毎にデータがソートされます。

■ [携帯電話ツリー] 上のデータを並び替える

1. 移動させたいデータを携帯電話ツリー上で選択し、ドラッグします。

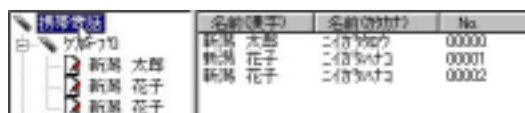


2. 目的の位置まで持ってきたらドラッグをやめます。

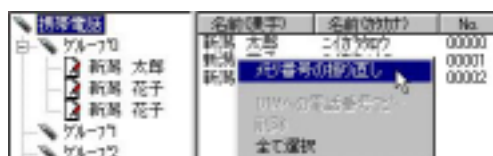
メモリー番号を振り直す

リスト上または携帯電話ツリー上のデータを並び替えた結果をメモリー番号にも反映させたい場合は、次の手順でメモリー番号を振り直してください。

1. [携帯電話ツリー] 上の「携帯電話」をクリックします。



2. リスト上で右マウスボタンをクリックし、[メモリー番号の振り直し] コマンドを選択します。





携帯電話やPHSの電話番号を旧局番／新局番に変換する

1. 携帯電話接続画面の  をクリックします。

[電話番号の変換] ダイアログが表示されます。



2. 新局番へ変換する場合は「新局番へ変換」を選択し、旧局番へ変換する場合は「旧局番へ変換」を選択します。
3. DIM2000の住所録のデータを対象に変換する場合は [DIM住所録] に をつけ、携帯接続画面のデータを対象に変換する場合は [携帯電話 電話帳] に をつけます。
4. [OK] ボタンをクリックします。

変換されたデータの先頭のマークが、 から  へ変わります。

■電話番号の変換規則について


[旧局番]		[新局番]
030-XXX-XXXX	⇔	090-3XXX-XXXX
080-XXX-XXXX	⇔	090-8XXX-XXXX
010-XXX-XXXX	⇔	090-1XXX-XXXX
020-XXX-XXXX	⇔	090-2XXX-XXXX
040-XXX-XXXX	⇔	090-4XXX-XXXX
050-XXX-XXXX	⇔	070-5XXX-XXXX
060-XXX-XXXX	⇔	070-6XXX-XXXX
06-XXX-XXXX	⇔	06-6XXX-XXXX
0720-XX-XXXX	⇔	072-8XX-XXXX

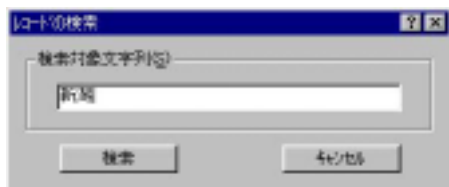
※ 184、186、0070、0077、0088 で始まる電話番号は、184、186、0070、0077、0088 を飛ばして変換します。

※ 以下のデータは変換されません。

- ・ 数値桁数が合わないもの。
- ・ 市外局番が無いもの（0から始まっていないもの）。
- ・ 国際電話番号（81で始まるもの）。
- ・ 全角数値のもの。

データを検索する

1. 携帯電話接続画面の  をクリックします。
[レコードの検索] ダイアログが表示されます。



2. [検索対象文字列] に検索の対象になる文字列を入力します。
検索対象になる項目は、「名前（漢字）」「名前（カタカナ）」「電話番号」です。
3. [検索] ボタンをクリックします。
検索結果は、携帯電話接続画面のリスト上に1件ずつ表示されます。



をクリックすると、検索の続きを行うことができます。